

ちゃんの安全カレンダー

子どものまわりは《きけん》がいっぱい！だけど…
「わが子から目を離さないで」というのは難しいことですね。

- ♥おとなと子どもの目線が違います。
- ♥口のまわりの感覚が最初に発達するため、物を口に入れるのは避けられません。
- ♥子どもは成長していくので、危ないものを防ぐポイントが変わってきます。

誕生 首すわり 寝返り おすわり ハイハイ つたい歩き あんよ 幼児期

ねんね 足をバタバタさせる 見たものに手を出す・口に入れる ものをつかむ つかまり立ちをする 高いところに登れる

家の中

ふとん (窒息)

近くに置いたぬいぐるみや枕なども、鼻や口をふさいでしまうことがあります

ベビーベッド (転落)

寝返りすることも考えて、ふだんから柵を上げておきます



ベビーカー・おむつ交換台・だっこひも (転落)

安全ベルトを使いましょう

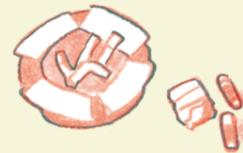
ふとん (窒息)

知らぬうちのうつぶせ寝に気をつけて

身のまわり (誤飲・誤えん)

タバコ・薬・ボタン電池・洗剤などは、手の届かないところに置きましょう

- 誤飲 誤って飲み込んでしまうこと
- 誤えん 気管に詰まって息ができないこと



お部屋 (転倒・指はさみ)

ドア・テレビ台・食器棚などは、簡単に開けられないようにしましょう

だっこ・おんぶ (窒息・誤えん)

おとなの洋服の飾り(ボタン・ビーズなど)を口の中に入れてしまいます

お部屋 (やけど)

熱い汁ものや飲みものは、子どもから離して置きましょう

テーブルや棚 (転倒)

角のあるものはガードしましょう

階段・玄関・窓・ベランダ (転落)

柵などで近づけないように工夫しましょう

お風呂 (水の事故)

入浴後、浴槽の水は抜いておきましょう

お風呂 (水の事故)

浴室に入れないようにしましょう

ベビーベッド (転落)

つかまり立ちをするようになったら、柵の高さを見直しましょう

洗濯機 (転落)

洗濯機の中に入れないように、ふたの開閉ができないようにしておきましょう

台所 (けが・やけど)

包丁・ポット・炊飯器などは手の届かないところに置きましょう

台所 (やけど)

コンロの元栓やロックを忘れずに



歯ブラシ・スプーン (転倒)

口にくわえたまま歩いたりしないように注意しましょう

お部屋 (窒息)

毛布やカーテンなどにくるまって遊ばせないようにしましょう

お部屋 (窒息)

コードやブラインドなどの長いひもは、子どもの手が届かないようにしましょう

お風呂 (転倒)

浴室の床はすべりやすいので、注意しましょう



家の外

自動車 (けが)

お誕生の時からチャイルドシートを正しく装着して使いましょう(助手席に装着しないでください)

自動車 (けが・やけど)

車内の熱中症に気をつけましょうチャイルドシートの金具部分でのやけどにも注意してください



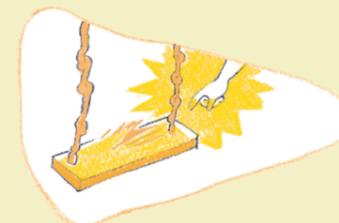
自動車 (けが)

ドアやパワーウィンドウにはチャイルドロックをしましょう



公園 (転倒・転落)

段差や遊具の破損がないかを確認しましょう



自動車 (事故)

車の周囲や死角になるところに子どもがいないか、よく確かめてください

公園 (事故)

道路に飛び出しやすい場所がないかなどを確認しましょう

自動車 (事故)

乗り降りは、おとなと一緒にしましょう

遊具 (転倒・衝突)

正しい遊具の使い方やルールを教えましょう

遊具 (転落・転倒)

対象年齢や発達に合った遊具で遊びましょう